

第4回交渉速報

全損保ゼネラル分会ニュース

団結

No.8

2017年10月17日発行

示された回答書は、前回団交での答弁を記載しただけ

10月13日(金)18時30分~21時15分 第4回団体交渉

荒金代表は、職場実態や代理店の被害を直視せず、無責任極まりない態度に終始。その決まり文句は、「検討している」→「有効ではないと判断している」→「不十分と言われればとのおりかもしれない」→「変えるつもりはない」
このような人物が代表だから、今日の事態を招いたのではないのでしょうか！

MSと乗合をしない代理店の扱いについて

組合) MSと乗合をしない代理店がどう扱われるのか。
代表) 現在検討している

業法上の問題について誰に確認したのか

組合) 専門家に確認したとあるが、それは誰か。
代表) 弁護士だ。
組合) 具体的な方針も決まっていないのに、どのように確認したのか。金融庁には確認したのか。
代表) 来年度の更改契約の申込書を作るにあたって、データを出さないといけなくて金融庁には報告している。問題があると言われればすすめていない。
組合) 大枠について報告したということだな。具体的に聞かない限りOKはでないのではないかと。伝えられた内容で労働組合として金融庁に確認する。

要員の維持も、東海・大阪支店の閉鎖時期も、代表が変えられることではないのか

組合) 日々の業務に加え、契約移転にかかわる業務が増大している。この職場実態を把握しているのか。事態は当初の想定とは大きく違う。にもかかわらず、3ヵ月も経って全体の詳細スケジュールが示されていない。このままでは契約移転は成功するとは思えない。社員は自分の生活があるのだから、本来は移転業務をやっている場合ではないが、会社のことを考えて必死に頑張っている。こうした状況をどう考えているのか。
代表) 現場の状況については大変申し訳ないと思っている。そして社員が大変厳しい状況に追い込まれていることは理解している。それがゆえに、会社として赤字の中でも退職パッケージを精一杯提示している。不十分と言われればとのおりかもしれない。
組合) 契約移転を成功させたいなら、現状に鑑みて代表が対応すべきこと、変えるべきことは多々ある。なぜ、要員の維持をしないのか。業務が増えるのだから、個々に示した退職日を本人の希望を聞いたうえで変えて要員を確保したらいいではないか。東海・大阪支店の閉鎖時期も変えればいい。
代表) 2018年3月までの最低限の人員は確保している。現時点では、大きな方針を変えるということはない。

裏面につづく

長年ゼネラリと付き合い続けてくれた代理店に対して不誠実すぎる

- 組合) なぜ、代理店に対する説明会を実施しないのか。全体に対する説明資料も作らず、説明会も開かない。それで長年ゼネラリと付き合い続けてきた代理店を放り出すのか。
- 代表) 放り出すとはとらえていない。MSにつないでいくよう案内したい。
- 組合) 真摯に対応しているとは思えない。不誠実極まりない。
- 代表) 不十分と言われるならそうなのかもしれないが、できる限りのことをしているつもりだ。

なぜ、真剣に就職先を探そうとしないのか

- 組合) FNLIAで説明した際、どのような文書を出したのか
- 代表) 事務局と相談し口頭で説明した。
- 組合) 文書を出さずに説明するなど、各社の社長に対しても失礼な話だ。仮に、当日文書が無くても、事後で各社に説明文書を出して具体的にお願いすべきではないか。
- 代表) まずは、私にコンタクトしてもらうことになる。
- 組合) また個別で秘密でやろうと言うのか。代表の個人的なルートに限定しては案件は入ってこない。文書を出して人事同士でやりとりすべきだ。
- 代表) やり方はいろいろある。文書は有効ではないと考えている。
- 組合) 説明することが大事なのではない。有効な就職先を可能な限り多く確保することが大事である。雇用を切られる社員が何人いるか分かっているのか。それなのに日本社にも行かない。「当然に雇用責任は重い」と言ったが、具体的な話が何一つ出てこない。真剣に考えろ。
- 代表) ご指摘として受け止める。いまのところ有効とは思わないので文書を出すつもりはない。
- 組合) 口だけで受け止めなくてもいい。具体的に文書で後追いすべきだ。日本社にも文書でお願いすることを検討すべきだ。
- 代表) ……

3カ月経っても詳細なスケジュールが示されないということは、荒金代表に判断・運営が委ねられていることが大半を占めていると推察します。それにもかかわらず、従業員・代理店に多大な負担を強いる当初案に拘る代表の交渉態度は、奇異にうつりました。こうした態度を改めさせ、真剣に雇用責任に向き合わせるため、今後も追及します。

組合員のみなさん、怒りを結集して今後の団交に臨みましょう！

第5回団体交渉…10月19日(木)18時半より弘済会館

ゼネラリ分会第2回分会総会…10月28日(土)全損保富士支部書記局

※私たちの具体要求を確立する重要な総会になります



全損保ゼネラリ分会

委員長：内野恭喜 (営業部)

書記長：居相覚史 (業務部)

全損保本部書記局

Tel.03-3551-7131 FAX03-3551-8130

アドレス info@niu.or.jp